

## 岡谷市川岸地域の障害児の療育・余暇支援事業

### 取り組みに至る背景・事業の目的

- 障害のある子どもたちが参加できるスポーツ教室、農業体験教室等を企画・運営し、地域社会で自立して生きていくために必要な力を育てる。
- 本活動に地域の子どもから高齢者までの健常者が関わることで、障害のある人も地域で普通に暮らせる社会の大切さを多くの人に知ってもらい、共に支え合う地域社会づくりとして広がっていくことを目指す。

### 事業内容

- おでかけクラブ、療育教室事業  
障害のある子どもたちの外出を支援する活動として、同年齢の友達（健常児）と一緒に、公共交通機関を利用して外出し、公共施設を利用して余暇を楽しむ「おでかけクラブ」を月に1回計10回開催した。また、スポーツ教室、和太鼓教室、農業体験教室等の療育教室を開催した。
- 情報発信事業  
イベントを開催し、和太鼓の演奏、映画上映等を通じ、「全ての人自分らしく輝いて暮らせる未来」を広く発信した。



【名古屋港水族館へおでかけ】

### 事業効果

- 「おでかけクラブ」は延べ子ども160名、大人100名が参加した。
- 和太鼓チームを立ち上げ、日本太鼓全国障害者大会へ参加するまでに成長し「自分たちは輝けるんだ!」という自信をつけることができた。
- 農業体験等を通じて多くの人と交流することができた。また、障害のある子どもたちは、大自然の中で動植物に触れのびのび生き生きと成長している。
- イベントには300名以上の地域の方が来場し、障害のある人もない人も共に支え合う地域社会づくり、共に生きる未来への思いを発信し共感を得ることができた。

### 工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

- おでかけクラブを企画・運営していくスタッフは、障害をもつ子どもたちの親と岡谷市の発達障害療育コーディネーター、学校の先生が主になって立案しています。仕事が終わってからコミュニティーに集まり活動の段取り、おでかけ通信の作成、次回までにやっておく事を決めます。新しい事への挑戦が地域の方々や協力してくれる人々との繋がりとなり今日まで成長してきました。これは障害をもつ子どもたちの力であると感じています。
- 障害のある子どもたちがもっている人と人とを繋げる力を地域づくりに活かし、共に地域を支え、煌めきのある人生、生きがいのある人生が過ごせるように全力で取り組んでいきます。

#### 【選定のポイント】

障害のある子ども達が積極的に地域との関わりを持つことで、地域の理解と協力の広がりが期待される。

団体名	おでかけクラブ（岡谷市）	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	090-4379-6886（三澤智行）	事業費	1,011,323円
		支援金額	603,000円